

■ 2022年度診療報酬改定 - ダイアライザー価格等明らかに -

前号に引き続き、4月から改定される診療報酬についてお知らせします。3月4日にはダイアライザーなどの特定保険医療材料等が告示されました。

ダイアライザーなどの人工腎臓用特定保険医療材料

() 内は現行比較



(1) ダイアライザー	
① Ia型	1,480円 (-20円)
② Ib型	1,500円 (±0円)
③ IIa型	1,480円 (-10円)
④ IIb型	1,520円 (-50円)
⑤ S型	1,620円 (±0円)
⑥ 特定積層型	5,690円 (-10円)
(2) ヘモフィルター	4,340円 (-250円)
(3) 吸着型血液浄化器 (β2-ミクログロブリン除去用)	21,700円 (±0円)
(4) 持続緩徐式血液ろ過器	
① 標準型	
ア 一般用	27,000円 (±0円)
イ 超低体重患者用	27,000円 (±0円)
② 特殊型	27,400円 (±0円)
(5) ヘモダイアフィルター	2,630円 (-90円)

■ 2022年度の年金額が改定 - 前年度から0.4%引き下げ -

2022年度の年金額は前年度から0.4%引き下げられます。

障害基礎年金2級および老齢基礎年金（満額支給）を受給している人は、月額6万4,816円（259円減）へ、また国民年金任意加入期間に加入していなかったことにより、障害基礎年金を受けられない障害者の救済制度である「特別障害給付金」については、2級は月額4万1,840円（120円減）へそれぞれ減額されます。なお、これらの額は4月分として支払われる6月からです。

2022年度の年金額

国民年金（基礎年金）	月額	特別障害給付金	月額
老齢基礎（満額）	6万4,816円(▲259円)	2級	4万1,840円(▲100円)
障害基礎（2級）		1級	5万2,300円(▲70円)
障害基礎（1級）	(2級の1.25倍)		
国民年金保険料		年金生活者支給金	
月額	1万6,590円(▲70円)	老齢年金生活者支給給付金	5,020円*(▲10円)
		障害年金生活者支給給付金	2級 5,020円(▲10円)
			1級 6,275円(▲13円)

*基準額であり保険料納付済期間等に応じて算出

■ 「青い鳥郵便はがき」無料配付4月より受付開始

障害者らを対象に、青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に通常郵便葉書を20枚入れた「青い鳥郵便葉書」が日本郵便から無料で配付されます。対象者および受付期間等は下記のとおりです。最寄りの郵便局にて身体障害者手帳を提示し、同配付申込書に必要事項を記入し提出すると、後日配達されます。なお、代理人による提出も可能です。

対象者：身体障害者手帳1級または2級
受付期間：2022年4月1日～同年5月31日（配付は4月20日以降）